

平成二十九年文京区中学生俳句大会 特選・入選作品発表

特選【佐怒賀 正美 選】

ほっぺたがこがらし吹いてしぼんでく 第九中学校 山内 海青

白球を捕った痛さに冬を知る 第一中学校 馬場 千里

吐く息の白さを染める笑い声 第十中学校 畑下 のぞみ

日が暮れてかすかに心荒む冬 第九中学校 松木 駿大

もこもこの弟の服冬支度 第八中学校 藤原 正人

特選【松澤 雅世 選】

すきま風人と人とを近づける 第九中学校 坂本 華奈

書きかけの日記の余白日脚伸ば 第八中学校 田中 杏奈

仁王像稲妻のごとく一睨み 第九中学校 関本 鼓太

どんぐりや夕日の魔法で宝石に 第十中学校 長谷川 結芙

もみじ葉や赤い絨毯未来への道 第九中学校 武藤 優希花

入選【佐怒賀 正美 選】

自販機のココアにいつも救われる

第九中学校

北坂 優楽

冬北斗富士に近づき瞬きし

第一中学校

牛島 歩伽

すきま風人と人とを近づける

第九中学校

坂本 華奈

どんだりや夕日の魔法で宝石に

第十中学校

長谷川 結芙

冬空の彼方に響く大合唱

第九中学校

篠田 高大

人間の心をつかむ菊の花

第九中学校

小松 みのり

合唱の歌声響けいわし雲

第九中学校

大波 遼孝

秋雨の合唱響く体育館

第九中学校

今村 悠人

妄想で頭がいっぱい冬の空

第八中学校

櫻井 詩織

月の下光で見えた泣きっ面

第八中学校

留 慧理

入選【松澤 雅世 選】

拾ってと言わんばかりの手ぶくろだ

第一中学校

佐野 じゅえり

ゆきだるまにっこりわらって元気です

第八中学校

宮崎 心

秋風やふかれた髪はゆるやかに

第八中学校

齊田 琴音

心とねカイロの温度比例する

第八中学校

岩崎 琴音

登下校楽しい証白い息

第九中学校

町田 ころろ

駅伝で秋から冬へバトンパス

第九中学校

山内 海青

赤蜻蛉回れ回れよ幽玄に

第九中学校

橘 亮太郎

台風よ空の洗濯ありがとう

第九中学校

内藤 英二

秋空に響いた声は宝物

第九中学校

保田 瞳

凍て雲は布団の中にも発生中

第九中学校

宇佐美 瑛菜

【松澤 雅世 総評】

文京区の中学生の皆さん、六五一句のご応募誠にありがとうございました。沢山の力作に出会えて、楽しく選をさせて戴きました。一番に感じましたことは、秋と冬の季節を一心に感じ取ろうという姿勢でした。学校の友人や部活動や家庭の日々の暮らしの中で、季節の移ろいがどれほど大切かを判って頂けているのでしよう。美しい日本の四季は、他に類を見ないかけがえのない気候風土です。これからも俳句を作っていただけると嬉しいです。